

萩原恭次郎

生誕

120

年

記念展

2019年11月2日〔土〕…2020年1月26日〔日〕

開館時間 ↓ 9時～17時（入館は30分前まで）

休館日 — 水曜日 年末年始（12月29日～1月3日）

会場 —…… 2階展示室

観覧料 一般400円（朔太郎展示室もご覧になれます）

高校生以下無料

障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名無料

観覧 2019年11月2日〔土〕（展覧会初日）

無料 2019年11月9日〔土〕・12月7日〔土〕

の日 2020年1月11日〔土〕（学会員展示解説日）

2020年1月9日〔木〕（前橋初市まつり）

デザイン:STUDIO VISION 居城達志

同時開催

萩原恭次郎 一大正詩壇展望—
生誕120年記念展 「詩とは？詩人とは？」

2019年10月5日〔土〕～
12月15日〔日〕



群馬県立土屋文明記念文学館
Gunma Prefectural Museum of Literature
in Commemoration of Bunmei Tsuchiya



萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち

前橋文学館

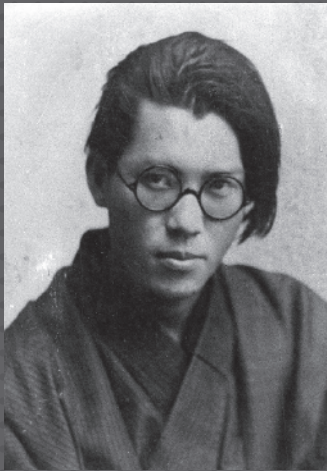


何物も無し! 進本のみ!

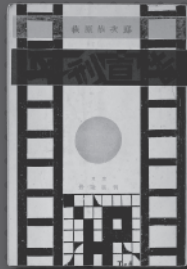
多くの近代詩人を輩出してきた前橋。その中であって、大正末期から昭和初期にかけて、きわめて先鋭的な活動を展開した詩人・萩原恭次郎——。

初期の抒情詩を経て、未来派、ダダイズム、構成主義といった前衛芸術の波に身を投じ、1925(大正14)年には、日本におけるアヴァンギャルド芸術運動の記念碑的詩集『死刑宣告』を刊行。アナキズム、農民詩へとスタイルを変え、美術や音楽、舞踊、演劇など、他ジャンルとの往還的な活動を繰り広げ、39歳で早逝した詩人は、常に時代の先端を疾走し続けました。

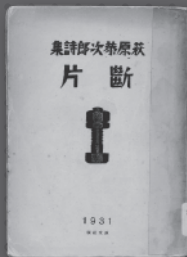
本展では、生誕120年にあたって、その前衛性や革新性を中心に、萩原恭次郎の詩作品と活動の軌跡を紹介します。



萩原恭次郎(1899~1938)



第一詩集『死刑宣告』(1925年10月)
県立神奈川近代文学館蔵



第二詩集『断片』(1931年10月)

[連動企画]

<芽部イベント>

・「恭次郎に捧げる行進詩」
日時 11月16日(土)、12月14日(土)
(前橋文学館イベントの日)
場所 まちなか~前橋文学館内
行進 芽部ほか

・恭次郎を歌う

日時 2020年1月5日(日)
会場 前橋文学館3階ホール
出演 世田谷ピンポンズ、芽部ほか

[アーツ前橋展覧会情報]

表現の生態系 世界との関係をつくりかえる
2019年10月12日(土)~2020年1月13日(月・祝)
TEL.027-230-1144 FAX.027-232-2016
<http://artsmaebashi.jp/>

萩原恭次郎

生誕

120

年

記念展

記念イベント

・「詩集『死刑宣告』を踊る」

舞踏
奥山ばらば(舞踏家)
コントラバス
片倉宏樹(群馬交響楽団)
アフタートーク
鈴木 晶(舞踊評論家)×
奥山ばらば×
萩原朔美(前橋文学館館長)



奥山ばらば



鈴木 晶

日時 2019年11月16日(土) 14時開演(開場13時30分)
会場 3階ホール 先着100人

*当日は、展示観覧券をご購入の上、3階ホールにお越しください。
*10月5日(土)9時より電話で受付開始(027-235-8011まで)

・「孤児の処置」(村山知義作)

リーディングシアター Vol.10
演出 荒井正人
音楽 荒木聡志
出演 手島実優 萩原朔美ほか



やなぎみわ

アフタートーク
やなぎみわ(美術家・演出家)×荒井正人(演出家)×萩原朔美

日時 2019年12月14日(土) 14時開演(開場13時30分)
会場 3階ホール 先着100人

*当日は、展示観覧券をご購入の上、3階ホールにお越しください。
*11月2日(土)9時より電話で受付開始(027-235-8011まで)

◎学芸員による展示解説

2019年11月9日(土)、12月7日(土)、2020年1月11日(土)
各日とも13時00分~14時00分
2階展示室にお集まりください。

◎同時期開催

ドラマチックな重鋼!! 高荷義之原画展
2019年10月5日(土)~2020年1月13日(月・祝)
会場 3階オープンギャラリー 観覧料 無料



◎アクセス

電 車: JR 前橋駅から徒歩 20分 / 上毛電鉄中央前橋駅から徒歩 5分
自動車: 関越自動車道前橋 IC から車で 15分
*広瀬川サンワパーク(市営P・城東)のご利用には、駐車券に割引処理をいたします。

[コラボ企画] 群馬県立 土屋文明記念文学館 × 前橋文学館

両館の展示をご覧いただいた方に、
『月に吠えらんねえ』
オリジナルグッズを差し上げます。
※両館の観覧券の半券を
どちらかの館の受付に
ご提示ください。



萩原朔太郎記念・水と緑と詩のまち

前橋文学館

〒371-0022 群馬県前橋市千代田町三丁目12-10
TEL.027-235-8011 FAX.027-235-8512
<https://www.maebashibungakukan.jp/>